

「持続局所抗菌薬還流療法（continuous local antibiotic perfusion : CLAP） におけるゲンタマイシン使用の安全性についての検討」の研究について

1. 研究の対象

2020年1月1日～2024年12月31日の間に当院に入院し、ゲンタマイシンを使用した持続局所抗菌薬還流療法による骨軟部組織の感染症治療をおこなった患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

持続局所抗菌薬還流療法（continuous local antibiotic perfusion : CLAP）は整形外科領域で骨軟部組織の感染症に対して使用されています。この治療法では、抗菌薬のゲンタマイシンが使用されますが、この治療法におけるゲンタマイシンの血中濃度や副作用である耳への障害、腎機能への影響に関する詳細なデータはほとんどありません。本研究では、ゲンタマイシンを使用した持続局所抗菌薬還流療法による治療が行われた方を対象に、ゲンタマイシンの投与量や血液検査の結果等からこの治療法におけるゲンタマイシン使用の安全性について評価することを目的としています。

研究期間は、病院長許可日から2025年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・性別、年齢、疾患名、身長、体重
- ・血液検査の値（白血球数、Hb、血小板、AST、ALT、 γ -GTP、BUN、Cre、eGFR、総蛋白、Alb、T. Bil）
- ・一緒に使われている薬
- ・ゲンタマイシンの投与量、投与期間、血中濃度
- ・創部、血液より検出された細菌

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

磐田市立総合病院 薬剤部

〒438-8550 静岡県磐田市大久保 512-3

Tel 0538-38-5000（代表）

研究責任者：伊藤清香